

## 平成26年度情報通信月間企画趣旨

### 【情報通信月間】

情報通信月間（5月15日～6月15日）は、情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、昭和60年（1985年）に設けられ、今回で30回目を迎えます。

本月間の期間においては、全国各地で情報通信に関する様々な行事を開催しており、それら行事を通して、情報通信の発展が人々の利便性を高め、経済発展に寄与すること等について、国民の皆様のご理解を求めていきたいと考えています。

### 【国家戦略の推進】

政府は、高度情報通信ネットワーク社会の形成に関する施策を迅速かつ重点的に推進することを目的に高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT総合戦略本部）を設置し、これまで「e-Japan戦略」をはじめとするIT戦略等を策定してきました。

平成25年6月14日には新たなIT戦略「世界最先端IT国家創造宣言」が閣議決定され、「情報通信技術はあらゆる領域に活用される万能のツールとして、イノベーションを誘発する力を有しており、成長力の基盤である」とし、閉塞を打破し再生する日本に向けた「成長戦略」の柱としてITを位置づけ、成長エンジンとして活用することを通じた持続的な成長と発展の実現を基本理念としています。

具体的には、目指すべき社会の実現に向けて、オープンデータ・ビッグデータの活用促進、世界一安全で災害に強い社会の実現、国・地方を通じた行政情報システムの改革等に取り組むこととされています。

### 【ICTによる経済成長と国際社会への貢献】

ICTは、新たな富の創出や生産活動の効率化に大きく貢献し、国民生活を便利にするものであり、ICTの活用が経済成長のための重要な鍵となっています。このような観点から、総務省においては、グローバル展開を視野に入れつつ、ICTを日本経済の成長と国際社会への貢献の切り札として活用する方策等を様々な角度から検討するため、平成25年2月より「ICT成長戦略会議」を開催し、6月に「ICT成長戦略～ICTによる経済成長と国際社会への貢献～」が取りまとめられました。

これを踏まえ、今後は総務省と関係省庁等が連携しICT成長戦略を推進することが期待されています。

### 【情報通信月間の推進】

本年度の情報通信月間では、以上のような方針の下、

「夢がひろがる、未来へつながる、ICTスマートライフ」をテーマに、情報通信月間推進協議会（関係59団体により構成）と総務省が一体となって、全国各地で情報通信によるデモンストレーション、各種セミナー及びシンポジウム等の多彩な行事を開催していきます。

あわせて、6月1日（電波の日）を中心に、全国各地で記念式典を開催し、情報通信分野で功労のあった個人や団体に対し、総務大臣、情報通信月間推進協議会会長等から表彰を行うこととしています。

※「電波の日・情報通信月間記念中央式典」については、6月2日（月）に開催予定です。

## 平成26年度情報通信月間テーマ

夢がひろがる、未来へつながる、ICTスマートライフ

### ※テーマの意味

「ビッグデータ・オープンデータなど、豊富な情報を基に、人々の生活に夢がひろがり、夢が未来へつながっていき、ICTを利活用したスマートな生活を送ることが出来る」